北野の風に乗せて

北野小学校　校長室だより
第　３　号
令和５年６月６日（火）
北野小学校長　本郷　一毅

５年山の学習　大成功

５月１８日（木）、１９日（金）に、岡崎市須渕町にある「少年自然の家」へ、５年生が「山の学習」に行ってきました。２日目は雨に降られてしまいましたが、充実した１泊２日を過ごすことができました。新型コロナウイルス感染症による制限が、大幅に少なくなり、野外活動を満喫することができるようになってきました。

１日目の前半は、当初クイズラリーだった予定を変更して、落ち葉スキーとアスレチックをしました。落ち葉スキーは、初級コースと上級コースに分かれているのですが、初級コースでも、かなりの傾斜と長さがあり、初めて滑るときには、怖さを感じる子も少なくなかったと思います。中にはいきなり上級者コースからチャレンジする子もいました。大声で叫びながら滑る子、台をしっかり持って全身に力を入れながら滑る子、はじめは恐る恐るという感じでしたが、最後の方は、みんな笑顔になっていました。

続いての活動は、飯盒炊さんでした。炉を作る子、薪を割る子、食材を準備する子など、班で手分けをしてカレーライスづくりが始まりました。飯盒でお米を先に炊き、後から鍋でカレー作りです。薪を使いすぎると、カレーの時に足りなくなってしまうので、量を調整しながら頑張っていました。近くの落ち葉や枯れ枝も、たきぎとしてつかっている班もいました。自然の家の所長さんの救いの手もあって、どの班もおいしくご飯が炊け、しっかり火が通った適度なとろみがあるカレーができました。失敗の班がなくて、職員の方がびっくりしていました。４時半ごろから、「いただきます」の声が、響き始めました。夜はすこしお腹がすいてしまったかもしれません。

そして夜はキャンプファイヤーです。火の神が登場して点火。その後はスタンツを楽しみました。各学級で、スタンツの係になった子が、しっかりと盛り上げてくれました。最後は、水越先生がトーチトワリングを披露してくれました。盛りだくさんの１日目でした。

２日目は朝から本降りの雨。予定を変更して、ロッジの中でのクイズラリーと、体育館でのレクリエーションになりました。みんな疲れを見せることなく、ゲームを楽しみました。

初めて家族のもとを離れて宿泊する子も少なくなかったと思います。きっと不安に感じていた子もいることでしょう。でも、２日間、ひどく体調を崩したり、大きなけがをしたりすることなく、元気に過ごすことができました。ひとまわり成長した５年生の子たち。今後の活躍に大きく期待です。

職員も勉強しています

岡崎市には、「教科・領域指導員」という肩書の教員が 31 名います。国語や算数などの教科や、特別活動や図書館指導といった領域のエキスパートである現職の教員が、市内の各校を回って、授業の進め方や最新の情報などについて指導しています。

先日５月２５日（木）は、学習情報の指導員訪問がありました。学習情報とは、パソコンやタブレット端末、映像資料などの、教育活動で活用する情報のことです。２年３組、３年３組、４年２組で研究授業を行いました。２年３組と３年３組は、パソコン室でパソコンを使って、４年２組は教室でタブレット端末を使って授業をしました。

子供たちの下校後は、職員で集まり、研修を行いました。このように、職員も研修に参加して、授業が充実したものになるよう努めています。

５月１５日　６年生がリトルワールドへ社会見学に行きました。

５月２５日　２年３組、学習情報の研究授業（算数科）の一場面です。

５月１６日　５年生が、「もみまき」を行いました。東海愛知新聞に紹介されました。

５月１６日　学区老人クラブ女性部より雑巾を寄進いただきました。学校の美化に活用します。

５月３０日　プール開きを行いました。31 日のこのときの様子をテレビで放送しました。

６月１日　４年生が、男川浄水場へ社会見学に出かけました。